《PC 操作の習熟度や使用頻度について》

該当する項目に図をつけてください。このチェック表は職務の適性を図るうえで参考にさせていただくものであるため、率直にご回答ください。

王	名			

١.	Microsoft Office Word について	
	文字入力について <u></u>	
	□文字入力ができる。	□タッチタイピングができる。
	□記号や特殊文字を入力できる。	□「挨拶文」の挿入ができる。
2	文字の書式設定について	
	口文字の書式設定はできない。	
	□文字の書式設定ができる。(→以下	の該当する項目に☑をつけてください。)
	┌□文字のフォントやサイズ、文字館	飾り(太字、取消線など)、色の変更ができる。
	□センタリングや右寄せ、左寄せが	ができる。
	└□水平ルーラーのインデントボタン	ンを使うことができる。
2	文書設定について	
	□文書設定はできない。	
	□文書設定ができる。(→以下の該当	する項目に☑をつけてください。)
	┌□余白を変更できる。 □行数、3	文字数を変更できる。 □用紙の向きを変更できる。
	□ □縦書きができる。 □段組みを	·使用できる。 ロヘッダー、フッターを設定できる。
1	表・図形等の挿入について	
	□表の作成はできない。	
	□表の作成ができる。(→以下の該当	する項目に☑をつけてください。)
	┌□単純な表の作成ができる。 □]表の縦幅、横幅、線種の変更ができる。
	□テキストボックス、吹き出し、打	舌弧の挿入ができる。 □コネクタを使用できる。
	└□図形、クリップアート、写真の打	挿入が任意にできる。

〔裏面に続く〕

-	文字入力とセルの書式設定について						
-	 □「Num Lock」を知っている。 □テンキーでタッチタイピングができる。						
	□セルの表示形式で、日付を和暦表示に設定できる。						
	□罫線を引き、セルに色をつけることができる。 □入力規則を設定できる。						
-	データ処理について						
	□昇順、降順に並べ替えることができる。						
	□オートフィルタ機能を使って条件抽出ができる。 □集計機能を使える。						
	□ピボットテーブル機能を使用することができる。						
	□グラフ機能を使って適切なグラフを作成することができる。						
<u> </u>	<u>関数について</u>						
	□関数は使えない。						
	□関数を使うことができる。(→以下の質問に回答してください。)						
	┌ □SUM と AVERAGE を使える。 □PHONETIC と DATEDIF を使える。						
	□ IF と VL00KUP を使える。 □ R0UND、C0UNT IF と C0NCATENATE を使える。						
	└□状況に応じて適切な関数を思い出せる。 □ほぼ全ての関数を使いこなせる。						
_							
3.	使用頻度について						
-	(Microsoft Office Word・Microsoft Office Excel について						
	□ほとんど使っていない。 □はとんど使っていない。 □はまでもまに使用する(関1回租席) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □						
	□仕事でたまに使用する(週1回程度) □仕事以外でたまに使用する(週1回程度)						
	□仕事で日常的に使用している。 □仕事以外で日常的に使用している。						
4.	その他						
	□アプリケーションをインストールすることができる。						
	□アプリケーションのバージョンを確認することができる。						
	□メーカーのウェブサイトからアプリケーションの更新版をダウンロードして、バージョン						
	アップをすることができる。						
	ー アプリケーションを削除することができる。						
	□// ファインコンと所続り むことが できる。 □Microsoft Office PowerPoint を使うことができる。						
	□Microsoft Office Access を使うことができる。						
	□Microsoft 社の製品以外に、使い慣れた市販のアプリケーションがある。						
	(そのアプリケーションタ・						

2. Microsoft Office Excel について